

行事予定

- 12月31日(土) 除夜の鐘
- 1月7日(土) 大般若会
- 2月7日(火) 開山忌 宿忌
- 2月8日(水) 開山忌 半齋
- 3月21日(火) 春季彼岸会 (寺院のみにて挙行)
- ※例年通り開催予定 (ご接待除く)
- 6月中旬 第144回 三峰榛名講 開催未定
- 7月13日(木)～15日(土) 棚経
- 7月17日(月) 孟蘭盆施餓鬼会
- 7月末 納涼盆踊り大会 (予定)

花園会費のお願い

龍雲寺では毎月の「花園」の発送にともない、年額1,000円の花園会費をいただいております。お寺にお越しいただいた時などにおさめていただければ幸甚です。

城南信用金庫 駒沢支店
普通 601772
宗教法人 龍雲寺 宛

※こちらの口座は花園会費専用となっております。



大般若会とは？

唐の玄奘三蔵法師がインドから持ちかえり四カ年を費やして翻訳された最大の教典「大般若波羅蜜多經」六百巻を転読、祈禱する法要です。

仏前には、悪心を取り除く働きのあるといわれる「十六善神」の尊像を掛け人間としての真の幸福と世界平和を祈願する法要で、中国では長い歴史の中で鎮護国家と除災招福を願う重要な祈禱会とされてきました。

日本では文武天皇の大宝三年(七〇三)に行われた記録が「続日本紀」にあります。新しい年を迎えて今年一年の息災をお祈りいたします。

編集後記

○寒い日が続いていますが皆様いかがお過ごしですか？新しい年も新型コロナウイルスやインフルエンザに気を付けて生活しましょう

○令和4年は東京国立博物館創立百五十年で記念特別展の国宝展は素晴らしかったです。創立百年の琳派展の時に私は女子美の学生でした。美術史の教授が博物館の絵画室にいらつしたので、夏休みの殆どを朝から夕方まで博物館でコピーや先生方のお茶出し等のお手伝いを頼まれ、お昼を博物館の食堂で、ご馳走して頂くだけの無給アルバイトでした。が琳派の作品が大好きな私にとっては楽しかったです。レセプションには、ご招待され幸せでした。○二月十五日の涅槃会を皆様一人でも多く参加出来る様に二月十八日土曜日に開催されます。御詠歌の方々も、その日の為に御詠歌の練習に励んでいます。皆様お誘い合わせの上お越し下さい。○巡拝で気が付いて皆様にお知らせしている事に階段を登る時に上を見ず、階段の数を数えないで、一、二、三、一、二、三と数えて上がると、いつの間にか上りきります。お試し下さい。○お寺の山門前と境内の小さな敷石は路面電車が廃線される時に、線路の敷石を譲り受けたそうです。路面電車と聞くと懐かしいですね。○先日、上野の寛永寺様を特別拝観させて頂きました。私一人では勿体なかったので皆様を日帰りツアーでお連れしたいと考えています。お楽しみに！○大般若会で、皆様とお目にかかれるのを心待ちにしています。お元気で。要子

臨済宗妙心寺派

龍雲寺 花園会報

二〇二三年 正月号

監修／細川晋輔 編集／細川要子

〒一五四一〇〇三
東京都世田谷区野沢三一三八一

TEL〇三―三四二一―〇二三八
FAX〇三―三四一八―九八六三

野沢龍雲寺 検索

ご挨拶

住職 細川 晋 輔

新しい年がはじまりました。皆様それぞれの思いでお迎えることと存じます。今年の正月は私にとって、とても感慨深いものとなりました。なぜなら昨年、妙心寺修行道場の師匠である雪丸令敏老大師が遷化され、毎年当たり前のようにおこなってきた、正月のご挨拶がなくなってしまったからです。

「遷化【せんげ】とは僧侶が亡くなることを言います。天皇陛下ですと「崩御」、一般の方ですと「逝去」と言うように、僧侶は「教化【きょうけ】の場を遷す」という意味から「遷化する」と言います。私には、この「遷化」という言葉に出会うと、必ず思い出す言葉があります。それは、祖父である故松原泰道師の遺言です。

「私が死ぬ今日の日は 私が彼土【ひと】でする説法の第一日です」

「彼土」というのはあの世のこと。私が死ぬちょうどその日は、あの世で説法をするちょうど第一日だということです。祖父の葬儀の時に、この言葉は綺麗に色紙に書き記され、棺の上に飾ってありました。死を迎えてあの世へ旅立つても説法をするというこの言葉には、祖父のとても大きな誓いが込められていたのです。

亡くなった方と向き合ってみると、必ず気づかされることがあります。また、大事な方が亡くなって、初めて理解できることもたくさんあるはず。祖父の誓いは、遺された私たちに永遠の目標に向かって、永遠に努力していくことの大切さを教えてくれるのです。

先に遷化された祖父や雪丸老師と向き合ってみると、実はずっと前から、よりそっていたことに気づくのです。そして何より願いと誓い、それに向かっていく、不断の努力が必要であることを、その背中であえてくださっていたのです。

まだまだ予断をゆるしません、お寺も少しづつでも例年通りに行事を行ってまいります。皆さまもくれぐれもご自愛專一のほど、祈念しております。

大般若会

令和五年一月七日(土) 於・龍雲寺本堂

午前十一時 御詠歌奉詠

午前十一時三十分 法話

正午 法要 後々昼食会(中止)

※お申し込み不要、会費無料

新著のお知らせ

この度ご縁があり春秋社より新著『禅の調べ』を上梓いたしました。巻頭には円覚寺・横田南嶺管長猊下に「この本を読むと、白隠さんのことが好きになる。坐禅和讃を唱えたくなる。そして、坐禅したくなる。」という身に余る推薦の辞をいただきました。

コロナ禍中に開催していたオンライン坐禅会を取り組んだ『坐禅和讃』という日本語のお経についての内容になります。ご笑覧賜れば幸甚に存じ上げます。



冬の境内



除夜の鐘

本年の鐘つきは整理券を配布し、人数を三百人と限らせていただきます。

整理券の配布は午後十一時十五分からの予定です。鐘つきの開始、整理券の配布時間等、状況により時間が前後する場合がございます。予定人数となりましたら、鐘つきは終了とさせていただきます。尚、本堂へのお参りはしていただけます。

写経会再開のお知らせ

写経会を再開させていただきました。今までご迷惑をおかけして申し訳ありませんでした。

感染症対策としてマスクの着用、玄関での検温のご協力をお願い申し上げます。

また、会場が密とならないようにするため、はじめて参加される方のみホームページでの予約をお願い申し上げます。

これより開始時間を**午後一時から二時**へと変更させていただきます。午後一時半までは入場できませんので、ご注意ください。本堂での法要との両立が困難のためご了承



いただければ幸いです。終了時間は今まで通り午後四時となっております。般若心経の奉読は午後二時半を予定しております。

龍雲寺

野沢龍雲寺 YouTube のお知らせ

龍雲寺ではYouTubeにて動画・ラジオを配信しております。

住職による禅語や坐禅の話。また兵庫県須磨寺・小池陽人師とのラジオも続いております。内容は「般若心経」を学んでいくというものです。

スタジオジブリ・鈴木敏夫様との対談もあります。また、坐禅に興味ある方もぜひご覧下さいませ。

※詳細は野沢龍雲寺ホームページより



募集中

詳しくは龍雲寺まで

◆無相教会花園流御詠歌会員募集

お寺までご連絡下さい

◆早朝洗心坐禅会(要予約)

※再開致しました(オンラインも開催)

毎週日曜日(7時～8時30分)
朝7時30分～8時30分(オンライン)
会費 無料

※詳しくはホームページをご覧ください。

◆写経会(しばらくは初参加の方のみ)

(ホームページにて予約制とします)

※再開致しました(要予約)

毎月第2土曜日 2時～4時
(但し、2月は第3土曜、7月、8月はお休み)
納経料は一卷500円(龍雲寺に納経)

◆龍雲寺厚木墓地のご案内

厚木市・開修寺墓苑内に龍雲寺檀徒用の墓地を造成しました。龍雲寺檀徒としてお付き合いをさせていただきます。

下脚看



○他にも龍雲寺では囲碁の会・茶道部・獅子舞・子ども会・かっぱれ・ヨーガ等があります。

◆龍雲寺てらこや子ども論語塾

全国各地で定例講座をされている安岡定子先生をお招きしての論語の素読教室です。

【日時】毎月第一日曜日

※3月・8月 休会

午後3時から

【参加費】大人800円、子ども無料

(家族料金800円)

申し込み、お問い合わせはお寺まで